# ２年　生活科の時間　「地域の人々とのつながり」

令和２年１１月１１日

配置について話し合っている様子

１・２・３組の子ども達のメッセージ

２年生は、生活科「どきどきわくわく町たんけん」で、地域にはさまざまな場所や施設があり、そこにはたくさんの人がいることに気付きました。

その中でも、老人福祉施設「あいのうた」で生活されている方々を元気づけたいという思いや自分達が学校で頑張っていることを伝えたいという気持ちが芽生えていることが分かりました。そこで、一人一人の思いが伝わる方法を児童と共に考えました。学年を半分に分け、９月に３クラス分の児童全員が虹の上で元気にメッセージを伝えている様子を掲示物にまとめ、施設へお届けしました。

それをご覧になった施設の皆さんは、この掲示物の前で立ち止まり、子供達からのメッセージを嬉しそうに読んでいるとお聞きし、児童の思いが成就したことが分かりました。そのことを知った児童からは、人を元気づけることができた満足感で一杯の様子が伺えました。

今回の取り組みを通して、地域の皆様と共に更に明るい宮郷地区を築いていこうとする思いが増したと考えます。１２月には、後半３クラスがこれまでの取り組みを踏まえて、老人福祉施設「あいのうた」へ新たな真心をお届けする予定です。（２年）